

食べることは生きること。高齢者にとって食べることは命を支えることです。蒸し暑い日が続くとどうしても食欲が落ちる方がいらっしゃいます。食欲の落ちた方には、高栄養食品を提供するなどをして良い栄養状態に保つように留意しています。

そして、居室でひとりで食べるのではなく、出来るだけ食堂を利用して頂くことも大切だと考えています。「美味しいよ」と言えば「美味しいね」と答えてくれる人がそばにいる。それだけで心が満たされます。

また、松林荘では利用者様の希望の献立・おやつを食べていただく「リクエストメニュー」の日を月1回設けています。今月は「若鶏の唐揚げ」や「鯛の塩焼き」、おやつではアイスクリームやスイカをリクエストしている方が多かった様ですが、さて何に決まるのでしょうか。楽しみです。

食事を楽しみながら、暑い夏を健やかに乗り越えていただきたいと考えています。



☆受け継いでいきます。うどん作りの「技」と「心」

「利用者様に昔ながらの打ちたてを食べてもらいたい」という思いで平成18年に相談員が始めたうどん作り。

もう12年になります。今では、利用者様に最も人気のある行事になっています。今回もうどんを打つ姿を見て、ご主人様を思い出し、うるうると涙ぐむ利用者様がおられました。



さまざまな思い出もかみしめながら...

☆防火訓練を行いました。

当施設では全職員参加のもと、年に2回の防火・防災訓練を行い、避難誘導の手順を検証し、正しいマニュアルの理解に努めています。

今回、6月に行われた防火訓練につきましても、実際に施設内で火災が発生したことを想定して、通報・初期消火・避難誘導の一連動作の検証を行いました。

利用者様を安全な場所へ避難誘導するという大きな目的の中には防火扉を閉めて、どこへ避難しなければならないのかといった区画形成についての認識や、歩行や車椅子で移動することのできない利用者様に寝具を使って安全に移動する避難方法といった、実際に設備を確認して行動しないと十分に理解できない重要なことが多くあります。

また、訓練を通して、避難誘導の手順だけでなく、取り残されている方がいないかといった職員同士での声の掛け合いによる連携や、怪我をしたり体調を悪くした方はいないか、といった安全確認もとても大切であることを改めて認識することができました。

「訓練でできないことは、本番でもできない」という言葉を念頭に置き、有事の際には適切な行動がとれるよう、今後の防火・防災訓練も全職員が真剣に取り組めます。

特養2階 介護主任 芦辺祐作

☆介護の日記より

6月18日(月) 特養1階介護主任 小谷文昭

本日は梅雨らしい、日差しの少ない一日となりました。

食堂から見える庭先に野菜を植えているのですが、だいぶ大きくなり利用者様は「実が付いたら楽しみやね」と喜ばれていました。

ご意見ご感想もお聞かせください。TEL087-878-2188 FAX087-878-2571



☆7月の行事予定

- 12日 (木) 出張売店
- 16日 (月) 海の日
- 18日 (水) 歯科診療(岩田先生)
谷本先生(キナシ大林病院)往診
音楽クラブ・誕生会(15:00~)
- 19日 (木) 出張売店
- 23日 (月) 移動福祉理美容車来荘(午後)
- 24日 (火) お勤め(14:00~)
- 25日 (水) 歯科診療(岩田先生)
- 26日 (木) 出張売店
- 8/1 (水) 移動福祉理美容車来荘(1日)
- 8/20 (月) 移動福祉理美容車来荘(午後)

ご家族の皆様

毎年7月、8月に行っています「松林荘夏祭り」ですが、日程の都合がつかないため、本年度は中止とさせていただきます。

楽しみにして下さっていた利用者様・ご家族様には申し訳ありませんが、何卒ご了承くださいませ。

☆7月の献立から

- 14日 (土) 昼 肉じゃが・ミニサラダ・漬物・味噌汁・ぶどうゼリー
間食 りんごイオンゼリー
夜 ぶりの塩焼き・キャベツの塩昆布和え・漬物
- 15日 (日) 昼 白身魚のフライ・もやしときゅうりの酢の物・漬物・味噌汁・バナナ
間食 いちごウエハース
夜 青梗菜と春雨の炒め物・茄子の胡麻味噌和え・漬物